

# さすりんぐ Tokushima

さすりんぐTokushimaは、徳島外環状道路のうち、国府町観音寺から八万町大野まで9.5kmの「徳島南環状道路」の工事概要とエリアの情報をおとどける情報誌です。

5月・6月  
合併号  
Take Free



懐かしい心の風景④ 法花谷配水場

## 春と出会い、命水を思う。

水道水のルーツを考えたことがあるだろうか。現在、徳島市の上水道に使用される水は、地下水、川の伏流水、そして、吉野川の水が利用されている。

徳島市の飲み水は、かつては井戸水や川の水を主に利用していたが、眉山の麓から湧き出る「錦竜水」を売り歩く「水売り」という商売も繁盛したと言う。当時は衛生面も万全ではなく、コレラなどの疫病が流行することも度々あった。そんな状況を省み、明治42年、一坂俊太郎徳島市長の提言により、水道整備の準備が始まった。

現在は、第4期拡張事業が行われている。法花谷配水場は、徳島市南部地域へと水を送る重要施設として増強されたそうだ。3月末から4月上旬、この施設内は桜が満開となり、園瀬川沿いに艶やかな姿となって現れる。それは、人工物と自然との調和、私たちの暮らした、自然から恩恵を受け成り立っていることを無言で示しているようだ。

さて、園瀬川の向こう岸に法花谷配水場を見ながら散策がてら配水場まで歩くことにした。川沿いを少々下り、潜水橋を渡る。園瀬川の流れを足元に見ながら、川面を巨るそよ風に春を感じた。園瀬川を渡り、やや歩くと天満神社の鳥居にさしかかる。畑に挟まれた短い参道には、満開の桜が咲き、まるでこの地の平穏を祝しているかのようだ。幼い頃の自分と思い起こしながら、桜の参道を眺めていた。

角を曲がり丘の上を目指し歩を進める。息が切れかかったところで、配水場の広々とした敷地と、整然と植えられた桜が目飛び込んでくる。桜がいきいきと咲き誇り、強烈な命を感じさせていた。コンピュータ制御され各所に配水される水に、鮮やかな命を吹き込んでいくかのようだ。私たちは、この命を飲んでいるのだな、と思うと、この場所で、この桜と出会えたことがうれしくなっていた。



近年、住宅化の著しい八万、勝占地区の使用水量への対応と、多量良、流野地域への給水区域拡張のため、調整池、管理棟を新設しています。貯水量の増量を図り、地震、過水時におけるライフラインとしての水道の安全性を強化し完成すると、南部地域における公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与し、最重要供給拠点となります。



法花谷配水場



散策途中にある天満神社

裏面にクイズがあります。

### 花と新緑を求めて、文化の森の散策を楽しみませんか。

晩春、改めて文化の森を散策してみると、花壇や植え込みの間に美しい野花が咲いていました。野花の他にも芝生広場には、蕾から散るまで花の色を赤から白へ徐々に変えていく「わたし桜」と呼ば

れる里桜などがあり、多くの人に親しまれています。ツツジの花の香りがほのかに漂う中、これらの野花を求めて文化の森を散策するのもいい気分転換になりそうです。



わたし桜

※ここでご紹介している花の写真は、全て文化の森で4月中旬に撮影したものです。



カスケードテラス



### 徳島南環状道路を語る。第5回

## この道に、この人。

徳島南環状線の建設に携わる人を紹介します。第5回目は、町のまとめ役と15年間民生委員を務めた法花谷町会長の岩佐桂吉さんに登場していただきました。

### 新しい道路づくりに命を燃やしている国土交通省の方やトンネル工事に懸命に取り組んでいる工事関係者へエールと賛辞を心からおくりたい。

現在、徳島市は一般国道11号、55号、192号が一点に集中し、交通混雑を起し、地域の生活、産業活動に深刻な影響を及ぼしています。このような状況に対し「交通混雑の解消」「交通安全の確保」「通勤、通学、買い物の生活利便性の向上、土地利用の活性化」「小松島以南、池田方面への連絡性の向上、産業発展基盤」を整備効果として掲げる南環状線設置について、最初に説明会を受けたのが平成9年6月30日です。

当日、行政側から地元側へ説明があり、話し合いをもったのですが、町会長としては、先祖伝来の土地を手放すのであるからよく考慮してもらいたい。その後、工事も始まり現在に至っているわけですが、先般、国土交通省の方にご案内いただき、平成20年代前半に共用予定の南環状道路大野IC～大木IC間の現場を見学してまいりました。

幅員は決まり部分的に盛土されており環状線の大枠をつかむことができました。特に難工事の印象を受けたのは、法花トンネル工事と星河内川の移転工事でした。工事現場では、工事を担当する方々が真剣に作業に取り組み、新しい道路づくりに命を燃やしておられました。その姿を見て、本当にご苦労様です、頑張ってください、とエールをおくりたいと思いました。

南環状道路(大野IC～大木IC間)が20年代前半に開通し、交通渋滞が緩和され、環境が改善されることを期待しています。



法花谷町会長 岩佐桂吉(いわさけいきち)

- プロフィール
- 生年月日/昭和2年10月15日
- 趣味/季候の良い頃に行く 歩くゴルフ
- 血液型/O型



岩佐会長は、徳島大学歯学部創設準備から携わり、初代事務長として長年務められ、ゼロから物事を創り上げる難しさや大変さをご自身でも経験してこられました。だからこそ、今回の工事の大変さもよくわかっていただけたのかも知れません。工事に対しての深いご理解をいただき、感謝いたします。

文化の森総合公園 5月・6月 催し物案内 文化の森/主催事業

**文化の森子どもフェスティバル**  
●5/5(祝) ●全館合同

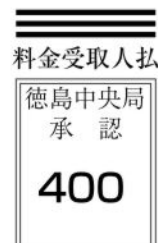
**近代美術館**  
「日本画の魅力ー美しき人と心」展  
人間表現、明治から現代まで  
(大800円・高次450円・小中300円)  
●6/11(日)まで  
子供の目クイズラリー&日本画体験コーナー  
(子供無料・大観覧会場大人は有料)  
●5/5(祝)10:00～16:00

**二十世紀館**  
徳島県伝統芸能祭(無料) みどりの音楽会(無料)  
●5/3(祝) ●野外劇場 ●6/4(日)14:00～ ●野外劇場

**図書館**  
おはなし会(無料)  
●5/11,6/8(木)15:30～16:00 ●おはなしのへや  
Road to World-世界へワールドカップ出場国の絵本展  
●6月末まで予定 ●図書館1階ギャラリー

**博物館**  
木工の道具(有料・税・無料・土日・高以下無料)  
●7/9(日)まで ●常設・部門展示  
企画展 奇跡の化石たち(大200円・高100円・小中50円)  
●6/18(日)まで ●企画展示室

**文書館**  
第31回資料紹介展「学校の宝物」(無料)  
●7/30(日)まで ●展示室



差し出し有効期間  
平成19年11月1日  
まで(切手不要)

郵便はがき

770-8703

徳島県徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省四国地方整備局  
徳島河川国道事務所  
さすりんぐTokushima係 行



フリガナ

お名前

( 歳)

ご住所 〒

電話 ( ) -

※皆様の個人情報は、第三者に提供することはありません。

# こんな仕事やっています。



## 【法花トンネル工事編 Part1】

文化の森の下を通るトンネルなので、細心の注意と特殊な工法を採用しながら工事を進めています。

### トンネル工事は工程2へと進んでいます。

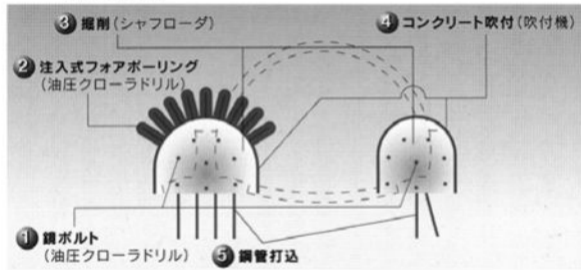
#### 盛土地盤、薄い土被りに挑むために特殊工法の採用。

法花トンネルは、文化の森の直下を通り、東西の地域を結ぶ延長637mのトンネルです。現在行われている工事は、文化の森の東側から227m掘り進む工事です。この区間は、文化の森にある県立図書館と21世紀館を結ぶ地下通路の約3m下を通過し、更に、地盤が岩盤ではなく昔の段々畑を造成した盛土となっていて地盤がやわらかかったため、通常のトンネルとは異なった特殊な工法を採用して行われています。

この工法の特徴は、大きなトンネル(本坑)を掘る前に、その基礎となる土台を作るためのトンネルを掘り、その後本坑を掘るところにあります。先に掘る土台用のトンネルは、高さ4.0m、幅4.0mと小さく、掘り進みながらトンネルの崩落を防ぐコンクリートの吹き付けや、地盤沈下を防ぐための鋼管の打設が行われます。(工程1)

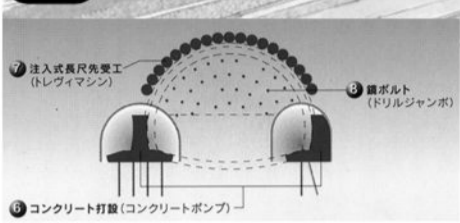
このような作業を繰り返し、現在227mまでの工事が完了し、本坑の基礎となるコンクリートの打設が行われています。この基礎コンクリートの打設は、掘り進んだのとは逆に、奥の方から工事を行っていきます。(工程2)

#### 工程1 トンネルを支える土台を作るためのトンネルを掘ります。



【図1】土台用トンネル(高さ4.0m・幅4.0m)を掘り、崩落を防ぐために、コンクリートを15cm吹き付けます。そして、トンネルの沈下を防ぐために2~5mの鋼管を下方に打ち込みます。

#### 工程2 トンネルを支える土台を作ります。

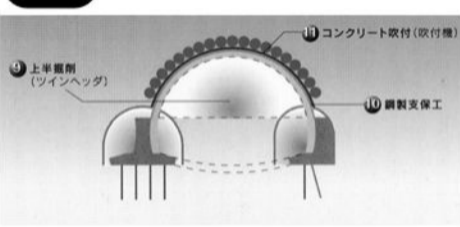


【図2】トンネルを支えるために、土台用トンネルにコンクリートを打設し、上方の土砂の崩落を防ぐために、14mの鋼管を縦断方向に打ち込み注入式長尺先受工、前方の土砂の崩落を防ぐために、12m前方まで鏡ボルトを打設します。

現在行われている基礎コンクリートの打設が終わると、本坑のトンネルの上半分を掘ります。(工程3)その際、崩落を防ぐために、20cm角の半円形のH鋼材を設置し、コンクリートを約25cm厚で吹き付けます。この作業を繰り返し、続いてトンネル下部の掘削をし、上部の掘削を追いかけようなかちで行います。上下トンネルの工事が完了したら、トンネル下部(インバート)をコンクリートで固めます。(図4)

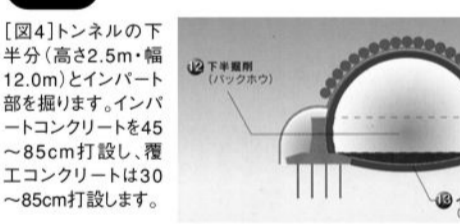
このようにして法花トンネルの東部分は作られていきますが、残りの西部分は、もともと山であったため岩盤も安定していて、通常のトンネル工法(機械掘削)で工事を行います。

#### 工程3 トンネル上部を掘り、コンクリートで固めます。



【図3】トンネル上半分(高さ5.0m、幅12.0m)を掘り、崩落を防ぐために、20cm角の半円形のH型の鋼材(鋼製支保工)を設置し、コンクリートを25cm吹き付けます。

#### 工程4 トンネル下部を掘り、コンクリートで固めます。



【図4】トンネルの下半分(高さ2.5m・幅12.0m)とインバートを掘ります。インバートコンクリートを45~85cm打設し、覆工コンクリートは30~85cm打設します。



【完成図】法花トンネルは、2車線のトンネルが上下線に並べられます。現在の工事は、下り線の工事を進めています。開通後は、暫定的に上下線でこのトンネルを利用します。

工事区間に植えられていた桜などの植物にも工事の影響はでず、また、工事箇所にも植えられていた桜の木は徳島県立総合教育センターへ移植し、今年も元気に花を咲かせていました。



### 今後ご協力をお願いします。

このように、特殊な工法を採用し、環境や安全に配慮した工事を進めています。現在の工事は、当初予定されていた上下線のトンネルの内の下り線にあたります。今後も工事は続きますが、地域の皆さんと協調しながらスムーズに工事を進めていきたいと思ひます。ご協力の程、宜しくお願い致します。

### 文化の森・野花クイズ

表面の野花の名前をお答え下さい。全問正解の方の中から抽選で10名の方に、文化の森ポストカードをプレゼント致します。  
●応募方法/左下のアンケートハガキの回答欄にA~Eの野花の名前を順に記入し、ご投函下さい。正解は、次号に掲載いたします。  
※当選は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### アンケートにお応えください

- 1. 徳島南環状道路を知っていますか?  
a. よく知っている b. 聞いたことはあるが、あまり知らない  
c. 知らない d. わかってきた
- 2. 徳島南環状道路で、知りたいことがありましたら、ご記入ください。
- 3. 道路建設工事は、私たちの暮らしを豊かに変えると思ひますか?  
a. はい b. いいえ  
a. はいをお選びになった方へ、その理由をお教え下さい。
- 4. 本誌の内容について、ご意見、ご感想をお聞かせください。  
a. よかった b. 悪かった c. どちらとも思わない
- 5. さうずりんぐTokushimaをどこで入手しましたか?  
a. 新聞折込 b. 道の駅 c. その他( )

- 文化の森・野花クイズ/回答欄
- A) D)
  - B) E)
  - C)

### 徳島南環状道路 頑張る男の仕事場訪問 第5回

誠意を持って仕事に取り組むから、たくさんの思い出が残ります。

現在、転勤先として滞っている徳島は、岡本さんにとって懐かしい町です。故郷の岡山を離れ、徳島大学へ入学し、4年間を過ごした、いわば青春の町。転勤で徳島に再び暮らし始めた頃は、よく昔の思い出の場所を巡ったそうです。当然のことながら、昔と変わらない場所や全く変わってしまった場所を見るにつれ、懐かしかったり驚いたりしたそうです。  
仕事では、不特定多数の方が利用する公共事業を手がけることが多いので、ひとつひとつの仕事丁寧に進めるよう心がけているそうです。今回の法花トンネルでは、トンネルの上にある文化の森との連絡役を担い、誠意ある対応をしながら、それに答えられるよう努力しているそうです。

道路工事は、工事現場だけでなく、このように近隣の施設や住民の方とのコミュニケーションなども大切な仕事となります。人とのつながり合いを大切にしているだけに福岡、鎌倉、沖縄などのこれまで仕事をしてきた町にも同様の思い出があり、仕事をしながら懐かし思い返すそうです。  
将来は、この仕事を通じて出会った町や人々、そして、自分のつくった道路などをゆくりと見て回るのが夢だそうです。そしてその頃には、出身地の岡山に帰りゆくりと過ごしたいとも考えていらっしゃるそうです。自分たちの仕事は、地図に記載され、後々まで残っていくので、こういう将来の夢を持てるんでしょうね、と現在の仕事に満足そうに笑っていらっしゃいました。



清水・大本特定建設工業共同体 岡本 誠一郎さん  
プロフィール  
●生年月日/昭和33年4月4日  
●趣味/キャンプなどのアウトドア  
●血液型/A型  
■文化の森の下を通るトンネルなので、安全性を最優先して工事を進めています。

### Q&Aコーナー

- Q.所要時間は?  
A.一般国道192号国府町観音寺~一般国道55号八万町大野において、約30分の所要時間短縮効果が見込まれています。  
●整備前(一般国道192号、55号経由)→40分  
●整備後(徳島南環状道路)→15分  
また、渋滞緩和は、CO2削減にも繋がり環境改善にも大きく寄与します。
- Q.徳島南環状道路に乗るのに料金はかかりますか?  
A.無料です。

### 皆様のご意見をお待ちしています。

アンケートにお応えいただいた方の中から、抽選で5名様に全国の高速道路と国道の通行時間がわかる「道路時刻表」をプレゼントいたします。  
■応募方法  
あなたのご意見を、右のアンケートはがきにご記入の上、6月19日(月)必着でポストに投函してください。(官製はがきFAX、メールでも応募可) 当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。  
※この情報誌は、徳島県内の道の駅にも置いてあります。  
FAX088-654-9164 Eメール:tokusa41@skr.mlit.go.jp

●本誌に関するお問い合わせは  
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所  
「さうずりんぐTokushima」 徳島県徳島市上吉野町3丁目35 TEL(088)654-9162 FAX(088)654-9164  
http://www.toku-mlit.go.jp Eメール:tokusa41@skr.mlit.go.jp